

## 育てたい人間像

「学校教育ビジョン」で目指す青年期前期<sup>4</sup>までに育てたい人間像を次のようにします。

### 育てたい人間像

- 自分が生まれ育ったまちを誇りに思い、まちを愛し、ひとを愛し、他への感謝の心を持ち、自分を大切にする人
- 自己の可能性を追求し、そのために生涯学び続ける意欲と真摯に努力する態度を身に付けている人
- 先人から受け継いだところを大切にし、広い視野を身に付け、これからの社会に貢献しようとするところぞしのある人

子どもたち一人ひとりには、これまで築き上げられた粋で多彩な文化や技、進取の気性や人情味あふれる暮らしなど、台東区の豊かな宝ものを受け継ぎ、まちを愛し、まちに集う人々との絆を尊重し、さらには、他とのかかわりの中でかけがえのない自分を大切にする人を育てます。

また、これからの変化の大きい社会で生き抜くためには、自己の可能性を追求し、生涯にわたり学び続ける意欲とそのために努力を惜しまない態度を身に付けることが必要です。

子どもたちが先人から受け継いだ文化や伝統、思いやりの心や社会生活の基本的ルール、権利と義務、自由と責任についての認識を深め、次代を創造する主体者としての幅広い視野を身に付け、高いところぞしをもつ人を育てます。

台東区教育委員会では、平成21年から保育部門が教育委員会の所管に新たに加わり、保育を含めた幼児教育を一体的に担うことになりました。幼児教育から義務教育に関わる全ての職員が子どもの個性を尊重し、この「人間像」を共有して教育を推進していきます。



<sup>4</sup>「青年期前期」…13歳から15歳までをいう。